

教科
家庭

種目
家庭

意見書

発行者
開隆堂

	着眼点	意見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得，「思考力・判断力・表現力等」の育成，「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<p><資質・能力をバランスよく育むための構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材内の学習の進め方が「1見つける・気づく→2わかる・できる→3生かす・深める」と表記しており，資質・能力の三つの柱の育成を意識して構成されている。また，題材ごとの振り返りが位置づいている。 <p><基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能の習得を図る実習の手順や道具の扱い方が，図や写真でポイントを絞って見やすく示してある。（P 11， 13， 16， 22～23， 51， 86， 96） ・調理実習時に確認することが多い野菜の切り方を，裏表紙に載せていることで，見ながら調理することができる。
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性，発展性	<p><他教科及び学年相互間の関連></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連ある教科と学年，単元名が，矢印の中に「関連」という文字を入れたマークと共に示しており，色・文字の配置共に分かりやすい。 ・ページの右端にあるインデックスで，系統性が分かるようになっている。
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<p><学びを深めるための学習活動や資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「調べよう」「考えよう」「話し合おう」「まとめよう」などの活動が位置づけられており，その近くには，手がかりとなる資料が示されている。 <p><主体的な家庭実践につなげる></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習してきたことを生かして家庭で実践できる「チャレンジコーナー」のページを位置づいている。（P 37， 57， 75， 103， 119） ・実践例が豊富に掲載されている。
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む，ふるさと教育の推進	<p><伝統的な文化を理解するに資する資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「共に生きる地域の生活」やってみよう「地域の関わりプロジェクト」では，自分と地域の関わりを振り返り，郷土とのかかわりを見つめている。 ・「伝統」マークが9ヶ所あり，ふるさと学習につながる場所がある。（伝統食：味噌汁・おやつ）
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<p><効果的な学習を進めるための動画コンテンツ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の右上にバーコードが位置付き，必要な時に読み込むことができる。どれも30秒前後で，短くポイントをよくおさえている。 ・動画の種類が豊富でよい。 ・単元ごとに動画がまとまっていてよい。
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<p><家庭実践を促す課題例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「チャレンジコーナー」では，家庭での衣食住に関わる実践ができるようなよい具体例が示されている。 ・「やってみよう」では，工夫をまとめることに視点をおいている。 ・「発展」では，知識を活用してできることが示されている。
3	(1)教科書の厚み，重量	<p><教科書の大きさ，重量，ページ数など></p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB版(210×259mm)，3066g ・132ページ
	(2)文字の大きさ，字間，行間，書体，図版等	<p><活用しやすいものになっているか></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文の意味がつかみやすい記述方法になっている。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォントになっている。
	(3)上記以外の使用上の便宜	<p><安全・防災・食品ロスにかかわる指導内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全指導のマークが121ヶ所ある。 ・食品ロスに関して書いてあるページ（P 32， 62の2ヶ所）

教科
家庭

種目
家庭

意見書

発行者
東京書籍

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<p><資質・能力をバランスよく育むための構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材内の学習の進め方が「1 見つけよう→2 計画しよう・実践しよう→3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」と表記しており、資質・能力の三つの柱の育成を意識して構成されている。また、単位時間ごとの振り返りが位置づいている。 <p><基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能の習得を図る実習の手順や道具の扱い方が、大きな写真で豊富に掲載されており、より分かりやすく示してある。（P 20～21, 25～27, 44～45, 50～51, 83, 89, 106～107） ・巻末に「いつも確かめよう」のページがあることで、既習事項を確かめたり、主体的に調べたりすることがしやすい。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<p><他教科及び学年相互間の関連></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連ある教科と学年、単元名が、リングマークと共に示してある。 ・目次、各題材のタイトル番号、見開きページ右上に、系統性が分かるような学習内容にあったマークがつけられており、必要なページが探しやすい。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<p><学びを深めるための学習活動や資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話し合おう」「調べよう」「深めよう」「考えよう」などの活動が位置づけられており、その近くには、手がかりとなる資料が示されている。 ・仲間と同じ視点から生活を見つめられるよう、単元名の横に「家庭科の窓」が示されている。 <p><主体的な家庭実践につなげる></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習してきたことを生かして家庭で実践できる「生活を変えるチャンス！」のページを位置づけている。（P 31, 61, 95, 115, 128）また、実践例だけでなく進め方も示してある。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<p><伝統的な文化の理解に資する資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人とのかかわりや交流を取り上げ、郷土への愛着を育てるのよい単元が位置づいている。 ・「伝統」マークが12あり、伝統的な文化からの学習から、ふるさと教育につながる。 ・地域の料理が紹介されており、ふるさとへの愛着につながる。
	(2) ICTを活用した学習活動の充実	<p><効果的な学習を進めるための動画コンテンツ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに、Dマークをまとめて表示し、活用するページを指定している。動画は3分以内で、Thinking Timeあり、考えさせる場面がありよい。 ・動画を必要最小限にしている。 ・動画に音声が入り、説明がわかりやすい。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<p><家庭実践を促す課題例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生活を変えるチャンス」が協力、健康・快適・安全、生活文化、持続可能な社会の4つの視点から考えることができ、多様な学びに対応できるように仕組まれている。 ・「やってみよう」では、授業の中での課題につながる投げかけが多い。 ・「深めよう」では、単元にかかわる実践例が具体的に示してある。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<p><教科書の大きさ、重量、ページ数など></p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4判(210×297mm), 356g ・146ページ
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<p><活用しやすいものになっているか></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図版のサイズが大きく数も多く、専門でない教員でもわかりやすく活用しやすいようになっていてよい。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォントでよい。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<p><安全・防災・食品ロスにかかわる指導内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全指導のマークが123ヶ所ある。 ・食品ロスに関して書いてあるページ（P 36, 110, 111の6ヶ所）